

令和7年度 千歳市立青葉中学校 グランドデザイン

学校教育目標

21世紀の担い手として活躍する

人間性豊かな生徒の育成

- *すぐれた知性（知）
- *強靱な意志と体力（体）
- *豊かな情操（徳）
- *主体的な行動力（生きる力）

法体系が示す教育の目的等

- * 人格の完成
- * 現行学習指導要領では、子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に関わった教育課程」を重視

社会・教育界の動向

- * 令和の日本型学校教育の実現
- * 「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な取組による主体的・対話的で深い学びの実現
- * 学校の働き方改革の推進

石狩管内教育推進の重点

生徒の実態

- 規則やマナーを概ね守って生活している。
- 素直・純朴であり校内での挨拶・返事・整理整頓等ができる。
- 全体的に学習意欲が低く、学校外での学習時間が十分に確保されていない。
- 不登校生徒数が約30名程度（全校生徒の1割）で推移している。

『AOBA PRIDE』とは

生徒が「青葉中学校での生徒で良かった」、教職員が「青葉中学校に勤務できて良かった」、保護者が「青葉中学校に子供を通わせて良かった」と思えるような誇り・自尊心・自負心のこと

千歳市教育振興基本計画

保護者の願い

- * 子供が安心して通える学校環境をつくってほしい（心理的安全性の確保）。
- * 子供に基本的な生活習慣と望ましい学習習慣を確立させたい。
- * 授業を工夫し、確かな学力を定着させてほしい（学力保障）。

生徒に期待すること

- 「自己ベスト」と「継続」
- * 何事にも現在持っている力を十分に発揮しながら、全力で取り組む。
- * 夢や目標を立てその夢・目標を必ず達成できると信じて、あきらめることなく努力を積み重ねる。

生徒会スローガン

昇華～let it be～

目指す学校の姿

夢と感動に満ちあふれた爽やかな風かおる青葉中学校

重点目標

「AOBA PRIDE」を実感できる教育活動の推進
～青中生の「未来保障（学力保障）」と「今の幸せ保障」～

【育成すべき資質・能力】 ※下線は本年度の重点

観点 学校教育目標	知識・技能	思考・判断・表現力等	学びに向かう力・人間性等
すぐれた知性	基礎・基本の定着 考えをまとめる 計画を立てる	相手の話を聞く 相手に考えを伝える	学ぶ楽しさ 学ぶ意欲
豊かな情操	自己理解 美しいと感じる心	思いやり 多様性	未来を描く 愛ある心
強靱な意志と体力	心身の健康 体力の向上	環境への適応 自他の安全	自己ベスト 命を守る
主体的な行動力	進んで出来る挨拶 リトルスマイル	コミュニケーション 協調性と協働	生きる喜び 社会への奉仕

本年度の取組事項

（※■は重点取組事項、◇は成果指標）

社会で生きる実践的な学力を育成する教育の推進

□ 日常の授業改革 * 全教科での共通取組事項の推進 * ICT機器（1人1台端末）の効果的・積極的な活用 * 学習アンケート（年2回）	■ 望ましい学習習慣の定着 * 1人1台端末等を活用した自主的な学習の促進及び学習計画の作成 * 学年ごとの放課後学習会の実施	□ 読書習慣の形成 * 朝読書の実施（毎朝10分間） * 学校図書貸出し（昼・放課後） * 新刊図書の希望調査の実施 * 学校司書によるブックトークの実施（年2回）	■ ニーズに応じた特別支援教育 * 個別の指導計画及び個別の教育支援計画の作成 * 校内支援委員会での協議等 * 特別支援教育支援員及びヘルパーの有効活用
◇ 学習アンケート 「授業が分かる・楽しい」 全教科：A評価50%以上	◇ 生徒アンケート 「平日1時間以上の自主的な学習」 1年：60%以上、2年：70%以上、3年：80%以上	◇ 生徒アンケート 「家での10分以上の読書」 全学年：50%以上	◇ 個別の指導計画及び個別の教育支援計画の改善・充実 ◇ 校内支援委員会の活性化等

心の絆で結ばれた信頼に満ちた学校づくりの推進

■ 学校力の向上 * 人材育成 * 教師力（授業力）の向上（授業交流週間等の実施） * 服務規律の徹底 * 授業参観週間の設定 * 危機管理マニュアルの見直し	□ 働き方改革（時間外勤務の縮減等）の促進 * 部活動ガイドラインの徹底 * C4th出勤簿による勤務状況の客観的な把握 * 月複数回の定時退勤日の設定（職員会議日・水曜日等）	□ 家庭・地域との連携 * 学校運営協議会の開催・熟議（年3回） * 学校の取組の発信（学校だより・マチコミ・HP等） * 地域人材の活用	■ 近隣学校等との連携 * 小中一貫（全国学力調査等の結果共有、中学校区での道徳教育の重点設定等） * 教科等における実践交流（石教研・千教振等の活用） * 生徒指導等の情報共有
--	---	--	--

豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進

□ 道徳教育の充実 * 学年団での道徳科の授業づくり（年間指導計画の活用） * 参観日での道徳科の授業公開 * 道徳の時間の学習内容の周知	■ いじめ・不登校の未然防止 * 「学校いじめ防止基本方針」の見直し * 「いじめアンケート」の実施 * 学習支援室の有効活用と支援員の配置 * 青少年課との連携	■ 自己肯定感の高揚 * 各種検定（漢字・英語等）の募集・実施 * 各種大会・コンクール等への参加・応募 * キャリア教育の充実	□ 基本的な生活習慣の定着 □ 体力・運動能力の向上 * メディア利用時間の目安の提示 * 保健体育科の授業改善 * 体力向上に係る検証改善サイクルの確立 * 新体カテストの結果の周知
◇ 生徒アンケート 「道徳の時間が楽しい」 全学年：（A評価）50%以上	◇ 生徒アンケート「学校が楽しい」 全学年：（A評価）60%以上	◇ 生徒アンケート 「自分には良いところがある」 全学年：（A・B評価）80%以上 「将来の夢や目標を持っている」 全学年：（A・B評価）80%以上	◇ メディア利用時間2時間以内 全学年：30%以上 ◇ 全国体力調査において全種目で全道以上